

# 横浜市の相談支援体制と 自立支援協議会について

# 本日お伝えすること

- 1 横浜市の相談支援体制
- 2 自立支援協議会とは
- 3 【横浜市】における自立支援協議会
- 4 【港北区】における自立支援協議会
- 5 昨年度の振り返り

# 1 横浜市の相談支援体制

横浜市では、障害児・者や家族がどこに相談しても適切に課題解決できるよう、重層的な相談支援体制を構築しています。

この相談支援体制には、相談支援を主たる業務として行う機関だけでなく、障害児・者や家族が日常的に関わるヘルパー事業所や日中活動先も含まれます。

支援者を役割によって、「身近な相談者」、「指定特定相談支援事業所」、「一次相談支援機関」、「二次相談支援機関」に分類しています。

# <イメージ>

## 【相談体制イメージ図】

分からないことや困ったことを  
誰かに相談したい時



本人・家族

日常的にか  
かわりのある  
人に困り  
ごとを話す。

定期的な  
支援をします。

後見的  
支援制度

相談したいと  
思っていない時



本人・家族

直接、相談機関に相談する。

日常的にか  
かわりのある  
人に困りごとを話す。

話を聞いて  
相談機関の支援が  
あった方がいいなあ…

身近な相談者

必要に応じて  
相談機関につなぐ

何気ない会話



相談を受けた機関が、相談内容に  
あった機関と連携し、サービス利用  
も含めて支援を検討します。

相談機関につなぐ

この図は、相談支援の流れを  
表しています。相談機関では、  
必要に応じてその方の支援に  
適したサービスや市独自の制度  
の利用につなげます。

※ 後見的支援制度…横浜市障害者後見的支援制度のことで  
自アシ…障害者自立生活アシスタント事業のことで  
両事業とも、詳細はテーマ2の取組2-2暮らしの中で説明します。

# 体制における支援者の分類①

## ●身近な相談者とは・・・

日常的に関わる日中活動先の職員、ヘルパーなどが該当します。ご本人やご家族との日常的な会話の中から、「困っているのかもしれない」と気付いた際に、必要に応じて相談支援機関に「つなぐこと」が大きな役割です。

## ●指定特定相談支援事業所とは・・・

主に、障害福祉サービスを利用する方に対する相談支援の中心を担います。

（計画相談支援を行う事業所です。）

サービス提供事業者などと連携しながら、生活全体のサポートをします。

# 体制における支援者の分類②

## ●一次相談支援機関とは・・・

障害福祉サービスの利用の有無によらず、広く相談に応じる機関です。また、相談支援専門員のサポートも行います。

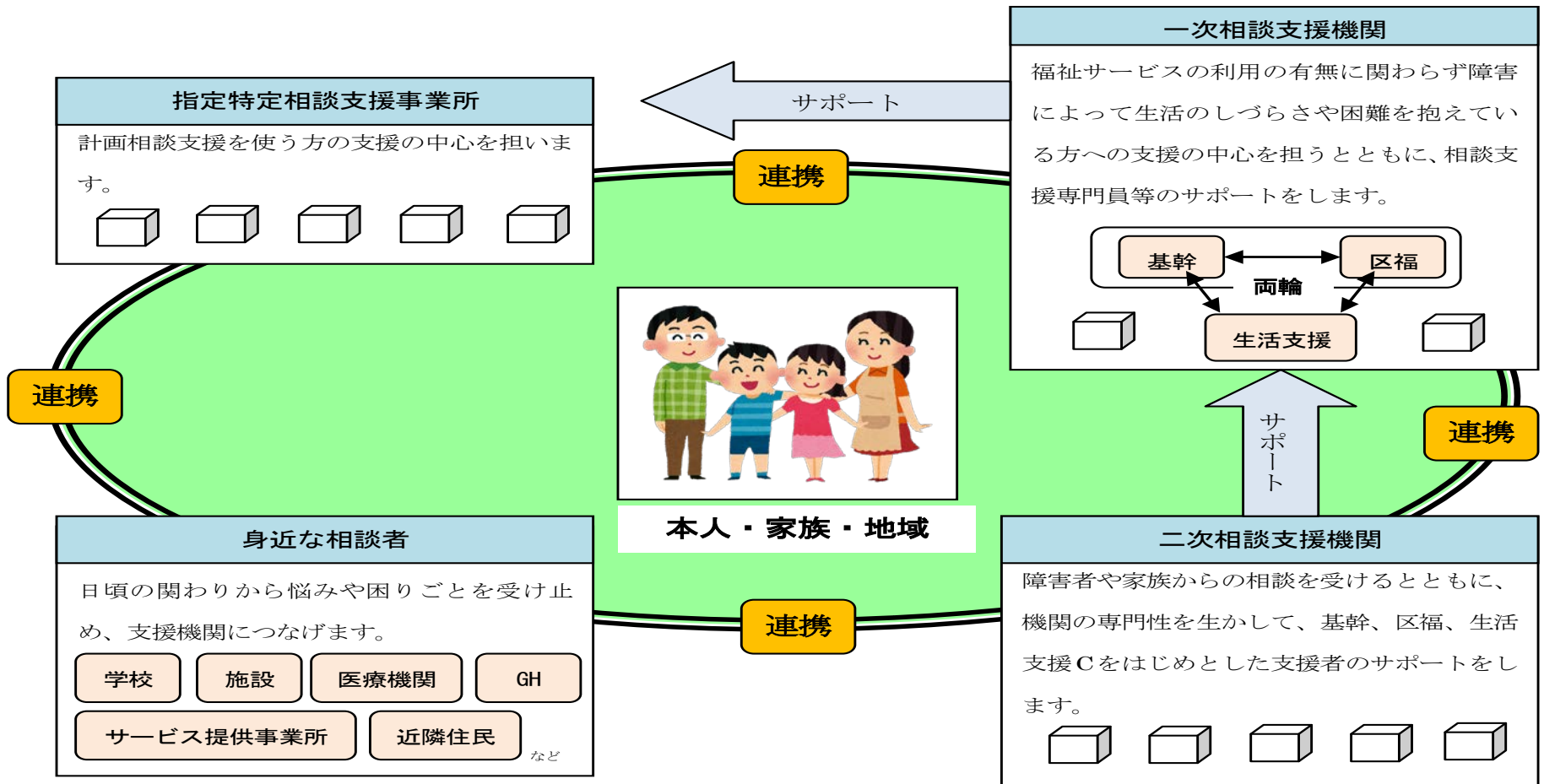
区役所や基幹相談支援センター、生活支援センターも一次相談支援機関に該当します。

## ●二次相談支援機関とは・・・

障害児・者や家族からの相談に加え、施設の専門性を活かして、各区自立支援協議会などで他の相談支援機関へのサポートを行うことが大きな特徴です。

市が要綱で個別に定めた施設で、港北区には、更生相談所、リハビリテーションセンター、総合保健医療センター、花みずきがあります。

# < 機関の役割 >



# 何か困ったことがあったら・・・

## ◎ 3 障害に関すること ◎

### \* 区役所 \*

○ 高齢・障害支援課（18歳以上の方）

身体・知的障害 ☞ 540-2237

精神障害 ☞ 540-2377

○ こども家庭支援課（18歳未満の方）

TEL ☞ 540-2320

### \* 基幹相談支援センター \*

○ 海・相談室

TEL ☞ 534-1214

○ しんよこはま地域活動ホーム

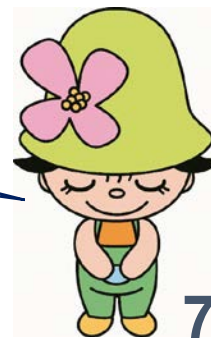
TEL ☞ 531-4400

## ◎ 精神障害に関すること ◎

### \* 生活支援センター \*

TEL ☞ 475-0120

いつでも  
ご連絡ください。





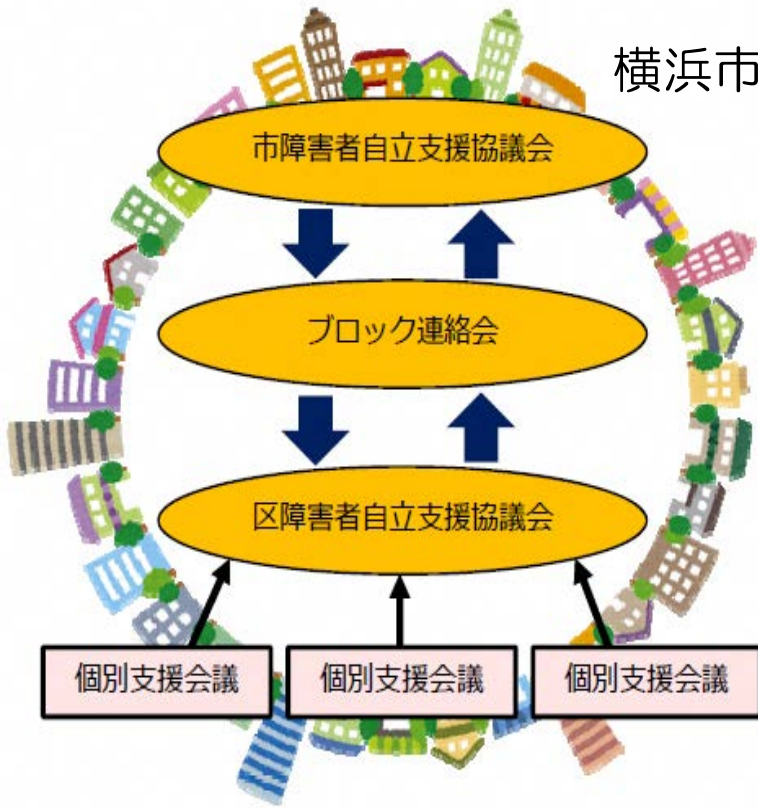
## 2 自立支援協議会とは？

障害者総合支援法において、当事者や家族、関係機関等が課題の共有や体制整備に取り組む場として協議会を設置するよう努めることが明文化されており、横浜市では、「自立支援協議会」と称して実施しています。

### ●参考：障害者総合支援法第89条の3●

- 1 地方公共団体は、単独で又は共同して、障害者等への支援の体制の整備を図るため、関係機関、関係団体並びに障害者等及びその家族並びに障害者等の福祉、医療、教育又は雇用に関連する職務に従事する者その他の関係者（次項において「関係機関等」という。）により構成される協議会を置くように努めなければならない。
- 2 前項の協議会は、関係機関等が相互の連絡を図ることにより、地域における障害者等への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行うものとする。

# 3 横浜市における 自立支援協議会

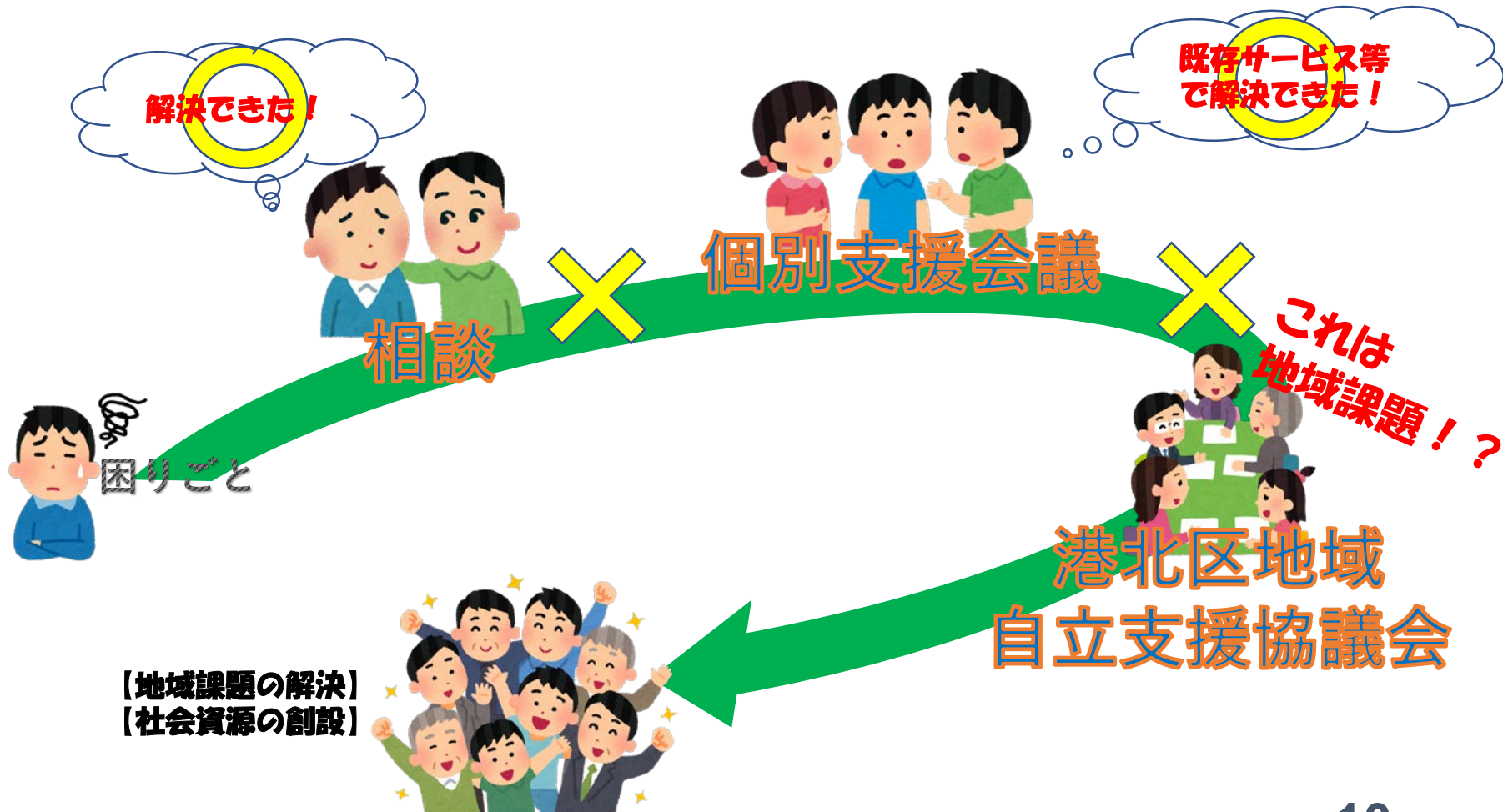


横浜市では、

- ①市全域のことを協議する市協議会
- ②近隣区で情報交換をするために区協議会の事務局が参加するブロック連絡会
- ③区の実情に合わせた課題検討や支援の充実化に取り組む区協議会

を実施しています。

# 4 港北区における 自立支援協議会



# 港北区自立支援協議会の体制

## ○事務局○

- ① 区役所
- ② 基幹相談支援センター  
障害児者に関する地域の総合相談窓口
- ③ 区社会福祉協議会  
地域福祉の推進を図ることを目的としている団体
- ④ 生活支援センター  
精神障害者に関する相談窓口



# 昨年度の実施内容

- 全体会・代表者会
  - 9月18日に全体会として、各部会に分かれて実施。
  - 3月3日に代表者会として、オンラインで実施。
    - ・各部会の振り返り
    - ・研修「港北区の水害について」の実施
      - ⇒今年度、各部会の実施内容を検討する上での参考にしてください。
  - ※「港北区防災情報アプリ」についても紹介がありました。
- 児童部会
  - 10月以降、毎月の開催。
  - 当事者の声を聞き、ニーズを把握する手段としてアンケートを実施。

# 昨年度の実施内容

- 地域で暮らす部会・精神分科会  
それぞれを隔月で開催。  
12月には、講話「アオバ住宅社の取り組み ～失敗や経験から考える、私達の役割」を開催
- 人材育成部会  
「意思決定支援」をテーマに研修を実施予定だったが、緊急事態宣言を受け中止となった。
- 相談支援部会  
計画相談の実情の共有、集団指導の資料確認などを実施。  
事例検討など対面での開催を予定していたものは中止となった。

# 港北区地域自立支援協議会 令和3年度 実施計画

## 主旨

港北区内で生活する区民1人1人が、障がいの有無に関わらず、安心・安全且つ充実した生活を送ることができる地域づくりを目指し、以下を行う。

- ①障がい児者支援に携わる各社会資源の連携強化及び継続的なネットワーク構築を行う。
- ②各部会での検討を通じて、必要と思われる地域課題の抽出・整理・検討・解決を総合的に行う。
- ③地域における障がい児者への理解・啓発を進め、地域力の向上を図る。

## 港北区地域自立支援協議会 事務局

- ★港北区福祉保健センター 高齢・障害支援課  
こども家庭支援課
- ★港北区社会福祉協議会
- ★港北区生活支援センター
- ★港北区基幹相談支援センター 海・相談室  
(しんよこはま地域活動ホーム)

横浜市自立支援協議会

北部ブロック会議  
(青葉・緑・都筑・港北)

事務局会議

全体会議

部会報告・講義・研修・ネットワークづくりの場 等

人材育成部会

地域で暮らす部会

相談支援部会

児童部会

精神分科会

放課後等デイサービス  
連絡会

就労支援連絡会

港北区介護事業所  
連絡会  
ガンバ港北

港北区地域作業所  
連絡会

障害者セーフティネット  
分科会

※事務局会議機能:各部会で挙げた課題を整理し、地域課題の抽出を行ない、横浜市地域自立支援協議会へ提起できるよう検討する。

## 部会・連絡会

地域課題の具体的解決案の検討等を目的とする  
部会毎に、開催日時・幹事等を設定  
構成メンバーは各事業所・担当者の希望による

児童部会  
毎月開催予定

児童期課題の共有・整理 / 保護者向けの講座・サロン開催 / 「学齢期の障がい福祉あんない」更新 など

地域で暮らす部会  
隔月開催予定

地域生活支援における各事業所の課題共有 / 「地域移行・地域定着」をテーマに事例検討・研修実施など ※精神分科会と連動  
精神分科会:病院からの地域移行支援を軸に、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について検討

相談支援部会  
隔月開催予定

事例検討 / 相談員のスキルアップ・資源情報の共有 など  
※指定特定相談支援事業所は必須

人材育成部会  
隔月開催予定

区内支援者のスキルアップ研修企画・実施 など  
※全体会、他部会との共催研修

放課後等デイサービス連絡会:事業所間の連携強化。事例検討等を行い、スキルアップ。  
就労支援連絡会:就労系事業所対象。各事業所の実状・課題共有、余暇支援について検討。  
港北区介護事業所連絡会【ガンバ港北】:事業所間の連携強化。  
港北区地域作業所連絡会:事業所間での連携の為、イベント等実施。  
障害者セーフティネット分科会:当事者団体による障がい理解の啓発等。

# 参考①

## 第4期障害者プランの策定

- 障害福祉施策に係わる中・長期的な計画である「障害者プラン」の第4期（令和3年度～令和8年度）が策定されました。

- 基本目標として、

障害のある人もない人も、誰もが人格と個性を尊重し合いながら、地域共生社会の一員として、自らの意思により自分らしく生きることができるとまちヨコハマを目指す

が挙げられています。

- 目標の実現に向けた共通の視点として、  
「障害のある人個人の尊重と人権の保障の視点」  
「障害理解を進め、社会の変容を促していく視点」  
など、7項目が挙げられています。



れい わ ねん ど よ こ は ま し し ょ う が い し ゃ  
令和3年度横浜市障害者プラン  
し み ん せ つ め い か い  
市 民 説 明 会

さん か わりよう ちゆう こ りつよう  
参加は無料です。申し込みも必要ありません。

※データ通信料は自己負担となります。



がつ にち げつ  
7月19日(月)10:30~12:30

オンライン開催(YouTube ライブ)

よこはまし には、よこはまし が障害のある方のために進める取り組み  
をまとめた、「障害者プラン」を6年ごとに作っています。令和3  
年度から、障害者プランが新しくなったため、どのような内容を  
を中心にお伝えします。ぜひご参加ください。

■ プログラム内容

- ① これまで行ってきたことについて  
(第3期障害者プランの振り返り)
- ② 今年から新しくなった障害者プランについて  
(第4期障害者プランの内容と今年度の取り組みに  
ついて)
- ③ 皆様との意見交換

■ 横浜市ホームページの、「障害者プラン市民説明会」のペ  
ージからアクセスできます。トップページで「障害者プラ  
ン 市民説明会」で検索してください。

\*横浜市トップページ>暮らし・総合>福祉・介護>障害福祉>  
障害者プラン>障害者プラン市民説明会

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/  
fukushi-kaigo/fukushi/plan/plan\\_setumeikai.htm](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/fukushi/plan/plan_setumeikai.htm)

説明会の録音・録画・スクリーンショット等や資料  
の二次利用、SNS等への投稿はご遠慮ください。  
※配信内容は後日ホームページに掲載します。

お問い合わせ:横浜市健康福祉局障害施策推進課  
電話 045-671-3604 FAX 045-671-3566  
MAIL kf-syoplan@city.yokohama.jp

## 参考②

# 横浜市依存症対策地域支援計画 (仮称) の策定

アルコール・薬物・ギャンブル等の依存症に悩む方や、その家族への支援に着目し、包括的な支援の提供を目指すための計画が、令和3年度中に策定される予定です。

3月から4月にかけてパブリックコメントが実施され、その結果が今後公表される予定となっています。

⇒これらのプラン、計画については、横浜市のホームページに進捗が掲載されていますので、チェックしてください。

# 最後に・・・

引き続き活動が制約される中でも、できる限りの成果が出せるよう、参加者全員で考えながら、また、昨年度の経験を活かしながら、自立支援協議会としての活動を進めていきたいと考えていますので、どうぞよろしくをお願いします。



港北区地域自立支援協議会HP

<http://kouhoku-jishikyo.org/>

ご清聴ありがとうございました。

